

World Cup が熱い！

サッカー、野球に続いて、バスケットボール・ラグビー・バレーボールとワールドカップが目白押し。スポーツ関連のおすすめ本をご紹介します！



『勝つ! ひと言 名監督・コーチの 決めセリフ』

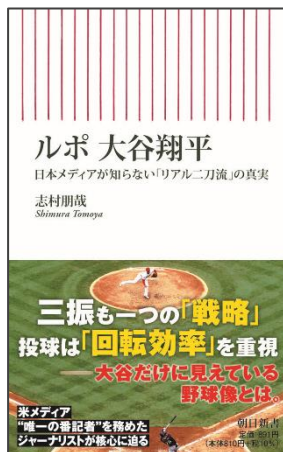
山田 ゆかり／著
朝日新聞出版
請求記号：780

名立たる指導者たちは、試合中どんな言葉で選手を奮い立たせ、追い込まれた状況を立て直していくのでしょうか。また、日頃の練習では何を語っているのでしょうか。ソフトボール、バレーボール、ハンドボール、バスケットボールなどの監督・コーチが、選手指導の秘訣を明かす、名言集です。

『ルポ大谷翔平 日本メディアが知らない 「リアル二刀流」の真実』

今、最も日本を元気にする男、大谷翔平。そんな彼の「リアル二刀流」を、米国のファンやメディア、チームメートはどう捉えているのか？ 現地メディアだけが報じた一面とは？ MLB の専門家による分析、「大谷フィーバー」の裏側など、大谷翔平の元番記者が徹底レポート。野球ファンのみならず、必読の一冊です！

志村 朋哉／著
朝日新聞出版
請求記号：783.7



『サムライブルーの料理人 サッカー日本代表専属シェフの戦い』

西 芳照／著
白水社
請求記号：783

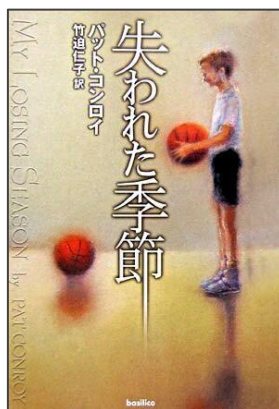
ジーコ、オシム、岡田、ザッケローニ監督のもと、世界で戦う選手たちを「食」で支えてきた日本代表の専属シェフが初めて語る、W杯の舞台裏。

栄養面、衛生面に配慮するのはもちろん、遠征先でも、おいしく、楽しく食べてもらうため、目の前で調理する「ライブクッキング」を取り入れる。W杯南アフリカ大会の全メニューも掲載。巻末に選手たちにも好評だったおすすめレシピが10品載っています。



『失われた季節』

パット・コンロイ／著
竹迫 仁子／訳
バジリコ
請求記号：933.0



映画「愛と追憶の彼方」の原作者として知られる米国屈指のベストセラー作家の描く初の自伝小説。バスケットボールへの愛、青春における出会いと衝突を瑞々しく描いた、バスケットボール小説の金字塔。